

子宮頸管縫縮術

患者ID:
主治医:

氏名:
担当医:

病棟:

受持看護師:

	入院日(手術前日)	(手術前)	手術当日	(手術後)	手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4日目	退院日
目標	体温・血圧・脈拍が安定している。 手術について分かる。	体温・血圧・脈拍が安定している。 腹部の緊満・痛み・出血・破水がない。			体温・血圧・脈拍が安定している。 腹部の緊満・痛み・出血・破水がない。 病棟内で歩行・安静が守れる。				退院後の生活の注意点が分かる。 腹部の緊満・痛み・出血・破水がない。
説明	看護師から、入院生活や手術前後の経過や処置について説明します。 医師が手術の予定、目的などについて説明をします。 麻酔科医師から、麻酔や手術前の食事や水分摂取について説明をします。 同意書をお渡ししますので、署名をし、ナース・ステーションに提出して下さい。	ご家族の方は、手術の時間までに病院へ来てお待ちください。	医師より手術の結果について説明があります。					看護師より退院後の生活について説明があります。 医師より退院後の外来受診などについて説明があります。	
検温	適時 	6時・手術室へ行く前	帰室時、3時間後、19時		2回	2回	2回	2回	2回
排泄			手術中に尿道留置カテーテルを尿道に入れます。		医師の診察後に尿道留置カテーテルを抜き、その後は病棟内トイレまで歩けます。				
処置		<p>午前の手術の方は手術室で点滴を始めます。</p> <p>午後の手術の方は朝9時頃より点滴があります。</p> 	<p>手術室より酸素を付けて帰って来ます。手術室から帰室して3時間後に酸素の投与を中止します。</p> <p>子宮の収縮を抑える点滴を行います。</p> <p>子宮の収縮を確認するCTGモニターを装着します。</p> <p>医師の許可があればモニターを外します。</p>		<p>採血があります。</p>  <p>医師の診察があります。</p> <p>動けるようになったら、弾力ハイソックスを脱いでかまいません。</p> <p>午前と午後にCTGモニターを装着します。点滴を続けて行います。</p>	<p>午前と午後にCTGモニターを装着します。</p> <p>点滴を続けて行います。</p> 	<p>午前と午後にCTGモニターを装着します。</p> <p>医師の許可があれば子宮の収縮を抑える点滴を中止し、内服薬に変更します。</p> 	<p>採血があります。</p>  <p>医師の診察があります。</p> <p>午前と午後にCTGモニターを装着します。</p> 	
準備	<p>必要物品を売店で購入して下さい。看護師がお預かりします。(T字帯ビニールなし1枚・夜用ナプキン1袋)</p> <p>手術後すぐに使えるよう、床頭台の上に、夜用ナプキン1袋、パンツ1枚、体温計、ティッシュ等を準備しておいてください。</p>	<p>朝起きたら、弾性ハイソックスを履き、手術用の病衣に着替えてください。</p> <p>下着はパンツのみにしてください。シャツやブラジャーは外してください。コンタクトレンズ、腕時計やアクセサリ、ヘアピン等は外してください。</p>							
投薬	持参されたお薬をお預かりします。 								
安静	制限はありません。	点滴中は病棟内のみ歩行できます。	ベッド上で寝たまま過ごします。 手術室から帰って3時間後から、許可があればベッド上で座ることができます。		点滴中は病棟内のみ歩行できます。				
食事	制限はありません。	<p>食事は食べられません。</p> <p>水分は麻酔科医師の指示に従って下さい。</p>	<p>手術室から帰って3時間後から、許可があれば水分(お茶・水・スポーツドリンク)が飲めます。</p> <p>午前の手術の方:手術当日の夕から普通食が開始になります。</p>		<p>午後の手術の方:手術後1日目の朝から普通食が開始になります。</p> 				
清潔	シャワー浴可能です。	シャワー浴はできません。		体を拭くタオルをお持ちします。			医師の許可があればシャワー浴開始です。		